

『おもてなし広場』条例制定など

一般会計補正予算など14件

弥彦村12月定例会 一般質問7氏通告

弥彦村議会十二月定例会は七日から十八日までの十二日間と決定した。提出議案は平成二十九年年度一般会計補正予算など十四件。一般質問では七人が小林豊彦村長らの考えをたずねた。

二十七日午後一時半から計三会計。一般会計補正予算目録の七日は本会議を開き、提出議案の提案説明(赤川幸子委員長・委員善(競輪事業等)調査業)を行う。散会后、全員協議会を開く。八日は本会議を開く。八日は本会議を開く。八日は本会議を開く。

木勉副村長、山岸喜一総務課長が出席。理事者側から提出予定議案、全員協議会の協議内容、議会事務局から請願、陳情、一般質問、議員懇談会の協議内容、定例会の会期などを説明した。

提出予定議案は二十九年度補正予算四件、条例の一部改正・制定五件、専決処分報告(一般会計補正予算)二件、その他三件。

補正予算は一般会計と、国民健康保険、介護保険、競輪事業の特別会。定例会の日程では、一日は本会議を開き、委員善(競輪事業等)調査業を行う。散会后、全員協議会を開く。八日は本会議を開く。

員長報告に続いて採決を改善を行う。本会議の開会時間は、いずれも午前十時。定例会前の五日午前十時から全員協議会を開き、燕市との水道事業の統合などを説明し、道路財特法の期間延長、補助率のかさ上げについて議会の協力を求める。

七日の全員協議会では、国民健康保険の広域化、第七期介護保険事業計画、おもてなし広場の管理運営について説明する。そのあとの議員懇談会では、道路財特法に関する意見書の発議、議会基本条例、インターネット中継などについて協議する。

質疑はほとんどなく、委員会は一時五十五分こたわった。一般質問の通告は質問順に次の通り。

△安達丈夫氏(無所属) ①弥彦村農業政策方針について②近郷機関病院整備について

△田中満男氏(無所属) ①「新潟広域都市圏」事業の実施概要と弥彦村の対応は②小・中学生の通学路の再点検、そして

△板倉恵一氏(無所属) ①インクルーシブ教育取組の現在の状況②社会福祉協議会と地域包括センターの役割分担について

△本多隆峰氏(無所属) ①公共施設更新における財源は②弥彦村小企業振興対策は

△自主防災組織の拡充と渋滞道路対策について

△本多啓三氏(無所属) ①検証小林村政三ヶ年

の迷走

の迷走



弥彦村議会運営委員会

「きょうの夜」を

